

忠臣蔵に秘められた
“もう一つの”ものがたり――



りゅーとぴあ
物語の女たち
シリーズ

12

大石内蔵助の妻

【出演】
佐久間 良子

【音楽・ピアノ演奏】
大貫 祐一郎

〜平岩弓枝「花影の花」より〜

【原作】平岩弓枝「花影の花―大石内蔵助の妻」(新潮社刊)
【上演台本・演出】笹部 博司 【所作】萩井 栄秀

2017年

新潟公演 **10/9** (月・祝) 14:00開演

りゅーとぴあ 新潟市民芸術文化会館・能楽堂

料金(税込)

全席指定 4,500円 U25シート 2,500円

2017/2018あうるすぽっとタイアップ公演シリーズ

2017年

東京公演 **10/14**(土) **15**(日) 両日 14:00開演

あうるすぽっと (豊島区立舞台芸術交流センター)

料金(税込)

全席指定 6,000円

《お問い合わせ》

りゅーとぴあチケット専用ダイヤル

☎025-224-5521 (11:00~19:00/休館日を除く)

《企画製作》りゅーとぴあ新潟市民芸術文化会館 《制作協力》オフィスサラ

《主催》公益財団法人新潟市民芸術文化振興財団

《共催》新潟公演/N S T

東京公演/あうるすぽっと(公益財団法人としま未来文化財団)

大石内蔵助の妻



新潟りゅうとびあ発

「物語の女たち」シリーズは、
世を越えて広く愛される
名作文学の数々から、

女優が自らの人生経験を重ねながら、
観客とともに物語の人物の一生を
体験する朗読劇です。
本作でシリーズ第12弾を飾ります。

大石内蔵助の妻、りくの生涯を、 佐久間良子がたったひとりで演じる 一人芝居

「花影の花」は、忠臣蔵で知られる大石内蔵助良雄の妻りくの、討ち入り後の生活を
描いており、第二十五回の吉川栄治文学賞を受賞した秀作である。

満開の桜の花の中であって、誰かひっそりと咲く野の花に目を留めるだろうか？
作家の平岩弓枝は、ひっそりと生き、ひっそりと死んでいく花影の花を描こうとした。
ここでの花影の花は、討ち入りの首謀者として後世まで語り継がれる大石内蔵助の妻
りくであり、その不肖の息子大三郎である。

大石内蔵助という大義を生きた夫は、妻を置き去りにし、なおかつ最愛の長男松之丞
(大石主税)を道連れに死んでしまった。

一人の女性の人生に目を向けると、なんとたくさんの喜びと悲しみに満ち溢れている
ことだろう。なんと多くの苦難と試練が待ち受けていることだろう。

その坂道をりくは静かな足取りで、一步一步と歩いていく。
そこには、だれもが共有でき、共感できる大きな感動があるはず。

笹部博司(りゅうとびあ演劇部門芸術監督)



さくま よしこ 佐久間 良子

東京都出身。東映第四期ニューフェイス。映画「故郷は緑なりき」でデビュー。「五番町夕霧楼」でサンケイ新聞社シルバースター主演女優賞と京都映画主演女優賞を、「湖の琴」でNHK主演女優賞を受賞。「人生劇場 飛車角」「細雪」ほか、130本以上の映画に出演。テレビでは「徳川の夫人たち」「皇女和宮」「天璋院篤姫」等、数多くの作品に出演し、特にNHK大河ドラマ「おんな太閤記」では、ねね役で女優初となる主演を務め平均視聴率30%超えで多くの視聴者を魅了した。1982年松尾芸能賞(テレビ優秀賞)を受賞。舞台では初舞台にして4ヶ月のロングランとなった三島由紀夫原作「春の雪」や「桜の園」「椿姫」「長崎ぶらぶら館」等多数。「唐人お吉」では文部省芸術祭賞と菊田一夫演劇大賞を受賞。2015年京都泉涌寺で、指揮者西本智実との音楽祭に出演。書道を趣味とし、1975年日展に入選。2000年毎日書道展で毎日賞を受賞。2008年ニューヨークの日本クラブにて書道展開催。2011年文化庁長官賞、2012年には旭日小綬章を受賞。

新潟公演

2017年
10/9 (月・祝) 14:00開演
りゅうとびあ 新潟市民芸術文化会館・能楽堂

料金(税込)
全席指定 **4,500円**
U25シート **2,500円**

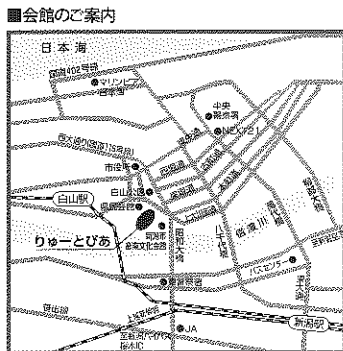
U25シート
[対象]25歳以下の方(未就学児は除く)
[取扱]りゅうとびあのみ
※全席は客席両端など多少観づらにお席になります。
※ご入場時に年齢のわかるものをご提示いただきます。

《発売日》
6月15日(木) 一般発売
6月14日(水) 演劇パル・N-PAC mate(女の会)先行

《主催》
公益財団法人新潟市芸術文化振興財団、N S T

《チケット取扱》
りゅうとびあ(電話・窓口・オンライン)
チケット専用ダイヤル
☎025-224-5521(11:00~19:00/休館日を除く)
オンライン・チケット
<http://www.ticket.ne.jp/ryutopiaticket/>

セブンイレブン(セブンチケット) <http://7ticket.jp/>
新潟伊勢丹
文信堂CoCoLo万代



- 新潟駅代り口より徒歩15分
- 開通自動車道/磐越自動車道新潟中央I.C.より車で20分
- 新潟駅代り口よりバスで15分~20分
- 高代橋ライン(BRT)青山方面行「市役所前」下車 徒歩5分
- 新潟空港より車で30分
- 白山公園駐車場A,B,C,D合わせて約580台
※障害者用駐車スペースを用意してあります。
※りゅうとびあには専用の駐車場がありません。
なるべく公共交通機関をご利用ください。
なお自家用車は白山公園駐車場(有料30分100円)をご利用いただけますが、混雑する場合がありますので、あらかじめご了承ください。
- サポートシステムのご案内
(お申込先/りゅうとびあチケット専用ダイヤルTEL:025-224-5521)
①託児サービス/対象:生後6ヶ月~小学2年生まで
②託児料:未就学児1人1,000円・小学1・2年生1人1,500円
※公演日の2週間前までにお申し込みください。
なおお預りの方は、締め切らせていただきます。
※公演前1週間を過ぎてのキャンセルは託児料金と同額のキャンセル料が発生します
●難読者亦外線補聴システム/あらかじめお申し込みください。



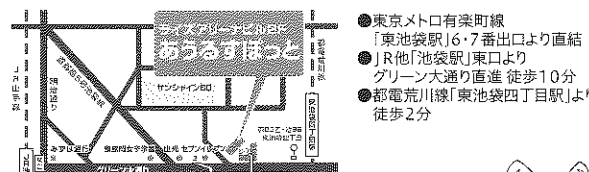
東京公演

2017年
10/14 (土) **15** (日) 両日14:00開演
あうるすぽっと(豊島区立舞台芸術交流センター)

料金(税込)
全席指定 **6,000円**
豊島区民割引 **5,700円**(在住・在勤・在学/要証明書提示)
※豊島区民割引は、としまチケットセンターのみ前取取扱

《発売日》7月15日(土) 一般発売
《主催》公益財団法人新潟市芸術文化振興財団
《共催》あうるすぽっと(公益財団法人としま未来文化財団)

《チケット取扱》
チケットびあ <http://t.pia.jp> ☎0570-02-9999 (Pコード 459-147)
ローソンチケット <http://l-tike.com> ☎0570-000-407 (Lコード 33041)
イープラス <http://eplus.jp>
としまチケットセンター <http://www.owlspot.jp/>
☎03-5391-0516(10:00~19:00/休館日を除く)
豊島区東池袋4-5-2ライズアリーナビル3F



〒170-0013
東京都豊島区東池袋4-5-2 ライズアリーナビル2F
☎03-5391-0751 URL <http://www.owlspot.jp>

《お問い合わせ》
りゅうとびあチケット専用ダイヤル
☎025-224-5521 (11:00~19:00/休館日を除く)

チケットご購入の際の
ご注意

(以下のことをご了承の上、チケットをお買い求めくださいますようお願い申し上げます)
●未就学児はご入場いただけません。また小学生以上の方はチケットが必要ですが、
●お買い上げいただいたチケットのキャンセル・変更はできません。
●やむをえない事情により、出演者等が変更されることがあります。
●車椅子席はチケット購入時にお申し出ください。(新潟公演はりゅうとびあのみ、東京公演はあうるすぽっとのみで取り扱います。)